

11 用語集

あ行

- ADL：Activities of Daily Living。日常生活活動。食事、排泄、入浴、更衣、整容など生活を送る上で不可欠な基本的な行動のこと。
- 上がり框：主に玄関などで、履物を脱いで室内へ上がる部分に取り付けられている段差のこと。
- 移乗：ベッドや車いすに乗り移ること。
- 異食：食べ物ではないものを食べてしまうこと。
- エンドキャップ：手すりの端に取り付ける部品。

さ行

- 自助具：食事や更衣を行うのが難しくなった時に自立を助ける福祉用具。
- 昇降機：階段や段差を車椅子に乗ったまま移動できるよう支援する福祉用具。

た行

- 短下肢装具：足首の関節の固定や矯正、機能の補助のために用いられる膝下までの装具。
- 動線：人が自然に動くときに通る経路を線で表したもの。建物の間取りを考える際に気をつけなければならない。
- 疼痛：ズキズキした痛み。

な行

- 根太（ねだ）：床板をうける横架板。

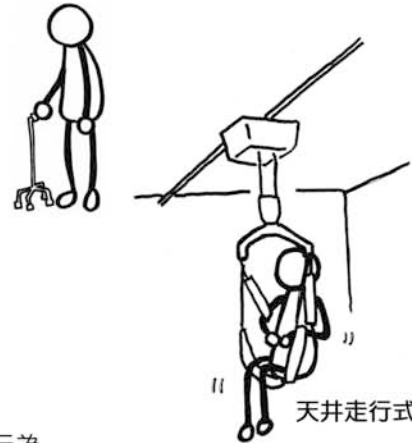
は行

- 跳ね上げ式の手すり：手すりの一方を支点にして、遮断機のように上下稼動する手すり。
- 浮腫：体の一部にリンパ液等がたまってむくんだ状態。
- ポータブルトイレ：トイレまでの移動が不安定で困難な場合に用いる便器。主としてベッドサイド等において使用し、座位バランスが悪い人には適応しない。

や行

■ 要介護度：保険者である市町村に設置された介護認定審査会で判定される。要支援が2段階、要介護が5段階あり、要介護5にいくほど介護度があがる。

■ 四点杖：杖の足が4脚に枝分かれしている。



ら行

■ リフト：自力では移動や移乗が難しい人をベッドから車椅子や浴槽へ移乗させることを目的とした福祉用具。固定式、据え置き式、床走行式、天井走行式等がある。

■ ルクス：明るさの単位。

■ 弄便（ろうべん）：便を失禁したときに服や壁に塗ったりする行為。

わ行

■ 和洋折衷式浴槽：

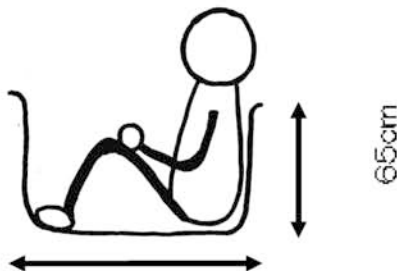
《洋式》



長さがあり、ゆったりと入ることができるが、姿勢の安定は難しい。しかし、深さが浅いため、またぐことが容易である。

120cm~180cm

《和式》



長さが短く姿勢の安定に適している。しかし、深さがあるため浴槽をまたぐことが難しい。

80cm~100cm

《和洋折衷式》



長さ・深さとも洋式・和式の利点を備えているため、一般的に高齢者や障害者は和洋折衷式が望ましいとされる。

100cm~150cm